

新型コロナウイルス感染症対応についてお願い

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

さて、学校再開にあたり学校での感染リスクをより低減させるためには、ご家庭における感染予防や健康管理が重要になります。下記の点に留意いただき、お子さまの健康状態にご配慮をお願いいたします。

1 ご家庭における生徒の健康管理

(1) 毎日、必ず登校前に検温の実施と風邪症状の確認をしてください。

(37.5度以上の発熱、咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水、倦怠感、息苦しさ等)

(2) 発熱等の風邪の症状がみられる場合は、無理をせず自宅で休養させてください。

* 自宅で休養した場合の扱いについて、新型コロナウイルス感染症は学校保健安全法の第一種感染症のため、感染症の疑いとして『出席停止』となります(欠席扱いにならない)。

→ 国立高校HPより「学校感染症による欠席届」をダウンロードして使用(医療機関名は不要)

(3) 毎日、健康観察表(検温票)を学校に持参してください。(記録の終わったものは回収します)

* 欠席することで授業の遅れが気になるかと思いますが、少しでも体調不良が疑われる場合は、無理せず自宅で休養してください。

2 ご家庭(ご家族全員)における感染予防

(1) 手洗いや咳エチケットを徹底してください。

(2) 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけてください。

(3) 家庭内で感染を広げないように、換気や消毒を実施してください。

【学校での予防策について】

① 朝の健康観察

② 発熱等の症状の場合、他の生徒とできるだけ接触させないように別室で対応します。体調不良者は原則的に早退対応とします。自力で帰れない時は、お迎えをお願いする場合があります。

③ ロスナイ(全熱交換型換気設備)を常時稼働し、また、窓開けなどこまめな換気を徹底する。

④ 1日1回程度、手すりやスイッチなどの消毒

⑤ 授業の形態は、生徒の安全を考慮して段階的に変動させて行います。

⑥ できるだけマスクの着用をお願いします。

★ 手指アルコール消毒液の備蓄が僅かです。(入荷未定)

外から教室等に入る時やトイレの後、昼食の前後など、こまめな手洗いを心がけてください!

また、ハンカチやハンドタオルは各自で持参し貸し借りはしない。

※ 各個人で、消毒スプレーや除菌シートなどを持参しても構いません。

※ アルコール消毒のし過ぎで手荒れを起こしている場合、かえってウイルスが付着しやすくなっています。手洗いとハンドクリームなどの保湿を心がけましょう。

★ 熱中症に気をつけよう!

マスクをつけていると体内に熱がこもりやすく、また、外出自粛により運動不足、汗をかいて体を順応させる暑熱順化と呼ばれる機能が不十分なため脱水症状を起こしやすいです。こまめな水分補給を!

★ すべての健康診断が延期されました。

心臓病や腎臓病、食物アレルギーなどで、運動や実習など学校生活を送るにあたって心配なことがありましたら、担任や保健室まで遠慮なくお知らせください。学校医との健康相談も可能です。

★ 新型コロナウイルス感染症に起因する様々な悩みやストレス等に関して、水曜日にスクールカウンセラーが来校しております。ご活用ください。(HPにスクールカウンセラー来校日を掲載)

【問い合わせ先】

東京都立国立高等学校

TEL 042-575-0126

副校長 北澤 良浩

主任養護教諭 永井 三恵子